

第14回健康・福祉フェスティバル 10月22日(土)～23日(日) 知多市体育館

知多市の産業祭の福祉部門のイベントで、テーマは「手と手をつなぎ輪(和)になろう」。
ゆいの会は、展示ブースとさをり織り体験コーナー・絵手紙体験コーナーの3部門で参加しました。



さをり織り体験コーナーに親子で挑戦。



始めるとつい夢中になってしまいます。



展示ブース。ゆいサロンにも、寄ってください。



絵手紙体験コーナー。絵葉書の出来具合は？



前田先生、この南天はどう描いたらいいの。



パッチワークも陶芸も面白そう。

第14回陶芸・絵手紙展 10月26日（水）～30日（日） 岡田ミュゼ

今年のテーマ 陶芸：「食卓を彩る大皿」 絵手紙：「秋実る」

「ミュゼ」は、知多市岡田の竹内接骨院さんが主催するちっちゃな綺麗な美術館です。



入口です。全て手造りの展示です。



先ずは、絵手紙教室のご挨拶。



大皿と小皿のトリオ。乙女の味わいかな。



こちらのアンサンブルは、熟年の魅力。



陶芸と絵手紙がゆったりと調和していますね。



聖子さんのお地藏様。今にも歩き出しそう。

おたのしみ会

11月18日（日） ゆい工房

本年の秋のおたのしみ会は、利用者さんと 鳴子踊りグループ GEN・ゆいオカリナクラブ の交流。
ゆいの会の「ゆい工房」は、高齢者と青年と子供達のつながりの場となりました。



みんな集まり、元気でいこう。



昼食は、「ゆい膳」特製。楽しいひと時です。



午後は、押し花に挑戦。何ができるかな。



見事なできばえですね。夫々の個性がでます。



オカリナクラブの演奏は燦し銀の魅力。



若いグループ GEN の踊りのパワーも貰いました。

色と遊ぶ さをり織り展 Ⅱ 森牧場 12月2日（金）～4日（日）

さをり恒例のギャラリー森牧場（半田市柊町のステーキハウス内）での展示会の様子をご覧ください。ここでは、展示とメンバーの作品の即売もあります。福島県の仲間には、マフラーを贈りました。



ギャラリー森牧場。簡素でお洒落な展示場です。



会場のスタッフさん。さをりファッションです。



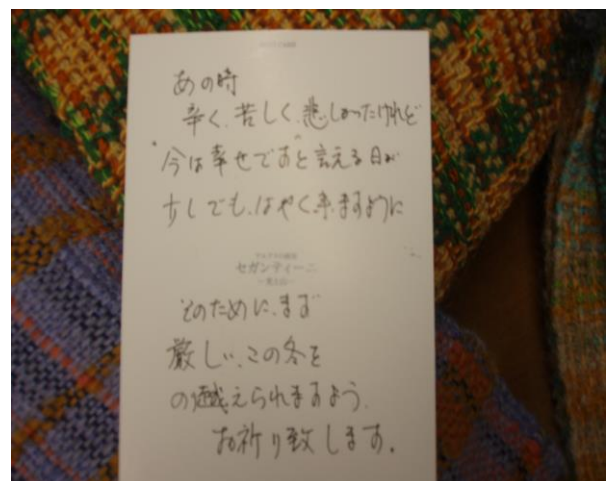
メンバーが心をこめて紡いだ作品です。



牧場スタイルのギャラリーにフィットします。



お洒落なバッグやアクセサリも豊富。



福島のさをり仲間にはマフラーを贈呈。

防災・防火訓練 ガレージホール 12月1日(木) 午前中

年末防火週間の初日、ゆいの会の「ガレージホール（駐車場）」で、地震や火災に備えて防災・防火訓練を実施しました。知多消防署の指導のもと、「ゆいサロン」の皆さんも真剣です。



消防車の出動です。狭いホールにきっちりです。



ゆいサロンの皆さん、寒さにめげず頑張っています。



水消火器で訓練。見事命中、消火成功。



アヤコさん、引っ張ると水が飛び出るよ。



若い？ヘルパーさんに声援が飛びます。



こちらは腰も定まって、訓練成功。